

2025 年度

学生協働支援隊

きよさんガーデンプロジェクト

## 1. 背景と目的

### ● 背景

市民団体「きよさんガーデンプロジェクト」は、車いすに対する知識や理解を増やしたいという思いを持ち、当事者の生の声を伝える活動を始めた。これまで小学校等で講演会やイベントを行ってきたが、今後はそれらを継続的に実施し、さらに地域センター等へ活動の場を広げていきたい。そこで人手不足の解消と仕組みづくりを学生協働支援隊が行ってきた。

### ● 目的

12月の障がい者週間にあるイベントを毎年の恒例行事にするための仕組み作りを行い、より多くの人を巻き込めるように支援する。

## 2. 実施概要

### （事前相談期間）

2025年2月10日	コーディネーターと地域側で事前相談
2025年4月7日	第1回ヒアリング
2025年5月12日	第2回ヒアリング
2025年5月29日	学生協働支援隊打ち合わせ
2025年6月9日	第3回ヒアリング
2025年7月4日	第4回ヒアリング
2025年8月8日	第5回ヒアリング
2025年8月23日	きよさんガーデンイベント in 黒瀬
2025年9月12日	第6回ヒアリング
2025年10月7日	第7回ヒアリング
2025年10月27日	12/7イベントに向けたチラシ配布準備活動
2025年11月8日	第8回ヒアリング
2025年12月12日	第9回ヒアリング
2026年1月26日	マニュアル作成

### （事業実施）

2025年12月7日（日）9:00～16:30

## 3. 実施結果

学生協働支援隊は、このプロジェクトにおいて、イベントの広報支援やマニュアル作成、当日の運営補助まで多面的に関わった。団体との打ち合わせを重ねながら、代表の想いを汲み取り、整理し、チラシの配布やアンケートフォームの作成、広報リストの作成、今後につながるマニュアル作りなど、広報面とイベントの仕組み作りを中心にサポートした。また、イベント当日は、きよさんに関するクイズを作成し、イベント参加者がきよさんについて知り、交流・理解を深める場を設定した。他にも、受付やブースの補助を担当し、参加者との交流を通して団体の活動の魅力発信に努めた。イベント終了後は、来年度からも継続して活動に取り組むためのマニュアル作りを行った。

こうした一連の関わりを通して、団体の活動の継続性向上と認知度向上に寄与するとともに、学生協働支援隊も地域活動への理解を深める機会となった。

写真 Google Photo URL

<https://photos.app.goo.gl/QgZtu6ezxdKez8YPA>

4. 今後に向けて

今回の協働を通じて、車いすに対する知識や理解を増やしたいというきよさんガーデンプロジェクトの想いを多くの人に伝えることができた。広報支援や仕組み作りに学生協働支援隊が関わることで、イベントの準備・実行が進み、今後の継続活動に向けた基盤作りの一歩となったといえる。今後は、今年度の活動を活かし、団体が主体となって自走できる形で次年度以降も活動できるよう支援していくことが重要である。引き続き、学生と地域が協働しながら、車いすに対する知識や理解の輪を広げていきたい。

## 【第1回ヒアリング】

【日時】令和7年4月7日（月） 18:30～19:30

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計10名

学生協働支援隊（5名）：福代、米田、央戸、井上、信行

コーディネーター（3名）：山田、永田、道面

きよさんガーデン（2名）：吉川さん（代表）、水野さん（スタッフ）

### 【内容】

#### ● 実施内容

きよさんガーデンの活動内容の紹介や、今抱えている課題についてヒアリングを実施した。それを踏まえ、長期的に関わってくれる仲間を増やすことをゴールに設定し、12月のイベントを成功させること、及び長期的に開催できるような仕組み作りを支援することとなった。



打ち合わせをしている風景

#### ● 今後に向けて

12月のイベントに向けて、きよさんが開催する小さいイベントに学生が参加してみる。支援の内容とスケジュール決めを行うこととなった。

### 【当日の感想】

初の顔合わせだったが、車いすへの理解を深めて誰もが自然と助け合える共生社会を目指したいというきよさんの想いを感じることができた。本プロジェクトを通して、持続的なイベントの開催と支援する仲間を増やすことに貢献していきたい。

## 【第2回ヒアリング】

【日時】令和7年5月12日（月） 18:45～20:00

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計9名

学生協働支援隊（5名）：米田、穴戸、井上、松澤、福富

コーディネーター（2名）：山田、永田

きよさんガーデン（2名）：吉川さん（代表）、水野さん（スタッフ）

### 【実施内容】

はじめに、前回の振り返りと支援のゴールを確認した。次に、去年度のきよさんガーデン 12 月のイベントの詳細を確認し、広報支援を中心に、学生協働支援隊としてできることは何か検討した。その結果、継続的に開催できる開催マニュアル作り、広報リストの作成、イベントのチラシ作りなどのアイデアがあがった。



### ● 今後に向けて

きよさんガーデンにとって2回目となる、12月のイベントに向けて、広報支援を中心に来年度以降も継続していけるような仕組み作りを行う。次回は、6月9日に打ち合わせを行う。

### 【当日の感想】

2回目ということもあり、前回よりも会話が弾んだ。学生協働支援隊ときよさん・水野さんが一緒に、内容について検討することで、議論が活発に行われた。引き続き、12月のイベントに向けて、広報支援を中心に吟味をしていきたい。

## 【学生協働支援隊打ち合わせ】

【日時】令和7年5月29日（木） 20:45～21:30

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計7名

学生協働支援隊（5名）：米田、穴戸、井上、松澤、福富

コーディネーター（2名）：山田、永田

【内容】

### ● 実施内容

前回、12月のイベントに向けて、学生協働支援隊として仕組みづくりの支援を行うことが決まったので、具体的に、どういう仕組み作りの支援ができるのか検討をした。その結果、広報のマニュアル、当日までの工程表、当日の工程表の案が出た。例えば、広報支援では、広報先のリスト作成などの案が出た。



案だしをしている風景

### ● 今後に向けて

6月9日のヒアリングにて、本日出た案を、きよさんガーデンに提案する。

### 【当日の感想】

学生協働支援隊だからこそできる支援について活発に議論し、検討することができた。各チームから、複数の案が出たので、12月のイベントが毎年開催していけるように、仕組み作りの支援を行っていく。



## 【第3回ヒアリング】

【日時】令和7年6月9日（月） 18:45～20:30

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計9名

学生協働支援隊（5名）：米田、穴戸、井上、松澤、福富

コーディネーター（2名）：山田、永田

きよさんガーデン（2名）：吉川さん（代表）、水野さん（スタッフ）

【内容】

### ● 実施内容

はじめに、きよさんから、8月の黒瀬イベントの情報を共有してもらった。そして、学生協働支援隊側から、仕組み作りの案について提案をし、今後の動きを整理・確認した。話し合いを行った結果、8月のイベントは当日スタッフとして数名参加することになった。それまでに広報リストと当日マニュアル、工程表を作成し、使用してもらう。きよさん側には、8月イベントのチラシを作成してもらうことになった。



打ち合わせをしている風景

### ● 今後に向けて

次回は、8月のイベントにむけて、広報リストや当日マニュアル等のひな形を作成し、共有する。また、広報戦略のためのアンケート項目をリストアップしておく。次回は、7月4日（金）18:45～打ち合わせを行う。

### 【当日の感想】

8月と12月のイベントに向けて、具体的に動き始めた。きよさん側と学生協働支援隊それぞれのやることが決まったので、素敵なイベントとなるよう、お互い協力して準備をしていきたい。来年以降も続いていく仕組み作りに努めたい。

## 【第4回ヒアリング】

【日時】令和7年7月4日（金） 18:30～20:15

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計9名

学生協働支援隊（5名）：米田、穴戸、井上、松澤、福富

コーディネーター（2名）：山田、永田

きよさんガーデン（1名）：吉川さん（代表）

地域づくり推進課（1名）：井上さん

### 【内容】

#### ● 実施内容

はじめに、きよさんから、6月22日のきよさんガーデン内での打ち合わせ内容について共有してもらった。8月23日（土）のイベントの内容、募集フォーム、チラシについて相談があったため、学生協働支援隊と一緒に検討を行った。次に、学生協働支援隊側から、広報リストと事後アンケートの提案を行った。きよさんに使い方や特徴を説明し、実際に8月のイベントで利用してもらうことになった。



打ち合わせをしている風景

#### ● 今後に向けて

次回は、8月8日（金）18:45～から打ち合わせを行う。8月23日のイベントでの学生協働支援隊の役割の確認、広報リストの使い方の確認、事後アンケートについて検討する。

### 【当日の感想】

具体的な内容の吟味であったため、とても活発な議論が行われた。雰囲気も良く、イベントに向けての全員の士気の高さを感じた。今後も修正を行いながら、満足できる会になるように努めたい。



## 【第5回ヒアリング】

【日時】令和7年8月8日（金） 18:45～19:30

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計10名

学生協働支援隊（5名）：米田、穴戸、井上、原、福富

コーディネーター（3名）：山田、永田、岩崎さん

きよさんガーデン（1名）：吉川さん（代表）、水野さん

【内容】

### ● 実施内容

はじめに、きよさんから、広報リストを使ってみた感想を聞いた。概ね使いやすいということがわかり、このままの方向性で進めることになった。きよさん側の負担感を把握できたので、学生協働支援隊で担当する箇所も決めた。また、8月23日のイベントについて確認を行った。当日の段取りやアンケート項目について議論を行った。



打ち合わせをしている風景

### ● 今後に向けて

次回は、8月23日（土）のイベントに参加する。学生協働支援隊も車いすの体験をさせてもらい、12月のイベントに向けて、イメージを膨らませていく。

【当日の感想】

広報リストがうまく機能していけそうで安心した。まずは8月のイベントを楽しみつつ、車いすのことについて理解を深めたい。

## 【きよさんガーデンイベント】

【日時】令和7年8月23日（土） 8:45～12:30

【場所】黒瀬保健福祉センター

【参加者】合計 12 名

学生協働支援隊（3名）：米田、宍戸、井上

コーディネーター（1名）：永田

きよさんガーデン（8名）：吉川さん（代表）、水野さん、大学生・高校生メンバー 6 名

【内容】

### ● 実施内容

みんなで体験！ふくしの世界“2025” IN KUROSE に参加した。車いすのスタートブース、多目的トイレブース、コンビニブース、自動販売機・ポストブース、きよさんのお話の5つのコンテンツを体験した。他の参加者の方々とペアを組み、参加者同士で車いす体験の感想を言い合いながら活動に取り組んだ。実際に車いす体験をしたことで、12月のイベントに向けて気づきを得ることができた。



イベントの様子

### ● 今後に向けて

次回は、9月12日（金）18:45～市民協働センターにて打ち合わせを行う。イベントの振り返り、気づきの共有、12月のイベントにむけた流れの確認を行う。

### 【当日の感想】

話を聞くだけではわからなかった、体験してみてやっと気づくことが多々あり、とても勉強になった。傾斜や段差がこんなにも負荷がかかるとは思っておらず、びっくりした。ユニバーサルデザインについての関心が増した。12月のイベントにむけて、学生協働支援隊ができることをしていきたい。

## 【第6回ヒアリング】

【日時】令和7年9月12日（金） 18:45～20:30

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計7名

学生協働支援隊(3名)：宍戸、井上、福富、米田

コーディネーター(2名)：山田、永田

きよさんガーデン(2名)：吉川さん（代表）、水野さん

【内容】

### ● 実施内容

8月のイベントの振り返りを行った。きよさん側からは、振り返りとともに、12月のイベントに関する企画の叩き台が共有された。学生協働支援隊側からは、当日参加してみたの感想、支援目的を達成することを念頭においた上での改善策を共有した。また、支援期間の中盤にさしかかったことも踏まえ、改めて、支援のゴールについて確認を行った。4月からきよさんガーデンの状況が変化していることも丁寧にヒアリングができた。



打ち合わせをしている風景

### ● 今後に向けて

次回は、10月6日（月）に打ち合わせを予定している。12月のイベントに向けての準備の様子をヒアリングをしつつ、イベント成功のための学生協働支援隊としての広報支援の中身についてさらに詰めて擦り合わせていく。

【当日の感想】

数ヶ月の支援期間をへて、きよさんたちも状況が刻々と変化してきている。一つの支援策に固執するだけでなく、学生協働支援隊としてできることは何かを問い続けることが重要であることを改めて感じた。



## 【第7回ヒアリング】

【日時】令和7年10月6日（月） 18:30～19:40

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計10名

学生協働支援隊(6名)：穴戸、井上、松澤、原、米田、福富

コーディネーター(3名)：山田、小山、永田

きよさんガーデン(1名)：吉川さん（代表）

【内容】

### ● 実施内容

学生協働支援隊としての広報支援の中身について詰めていくために、12月のイベントに向けての準備の現状、今後の予定をはじめ、きよさんガーデンプロジェクトとしての活動全体の進捗を伺った。その中で、イベント告知のためのチラシ配布、イベント参加申込プロセス構築、イベント参加者への事後アンケート準備について、学生協働支援隊として支援できる領域であると合意した。それらについて具体的な取り組み内容をすり合わせ、今後の支援内容を詰めた。



打ち合わせをしている風景

### ● 今後に向けて

次回は、10月27日（月）に、イベント告知チラシの配布に向けた準備を行う集まりを行う。チラシ約6000部を配布先ごとに仕分けるために、学生協働支援隊経由で地域の方にも集まっていただきながら、イベント成功のための広報支援の1つとして実施する。

【当日の感想】

刻々と変化するきよさんガーデンプロジェクトの取り組み内容や活動状況に踏まえ、柔軟に対応しながら支援内容を検討、計画、実行の段取り詰めをすることができた。今後も、本当に役立つ取り組みはなにかを問い続けながら活動をしていきたい。

## 【12/7 イベントに向けたチラシ配布準備活動】

【日時】令和7年10月27日（月） 19:00～20:40

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計16名

学生協働支援隊(5名)：宍戸、井上、松澤、米田、福富

コーディネーター(1名)：山田

きよさんガーデン(2名)：吉川さん（代表）、水野さん

地域からの参加者：8名

### 【内容】

#### ● 実施内容

広報支援の一環として、12月7日のイベントに向けて、市内小学校に配布するチラシの仕分け作業を、地域の方々にもご参加いただきながら行う会を実施した。会では、参加者の自己紹介、きよさんガーデンプロジェクトの概要説明をしたのち、参加者同士交流しながら共同作業を実施した。最後に参加者からきよさんへ一問一答形式で交流時間を設けた。



学生協働支援隊メンバーからの説明・仕分け作業兼交流をしている風景

#### ● 今後に向けて

次回は、11月7日に打ち合わせを予定している。12月のイベントに向けた最終の打ち合わせとなる予定。広報支援としてできること、学生協働支援隊が行う作業の確認を行い、支援開始時からの目標であった12月のイベント成功にむけた最終調整を行う。

### 【当日の感想】

地域の方々と交流を重ねながら、かつ仕分けも完了でき、有意義な時間となった。また、一問一答の時間では、きよさんの人生観や、今後やりたいこと、困っていることなどを改めて伺うことができ、きよさんやきよさんガーデンプロジェクトについて、地域の方々に深く知っていただく機会にもなった。こうした会を企画できて本当によかったと思う。



## 【第8回ヒアリング】

【日時】令和7年11月7日（金） 18:30～19:40

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計11名

学生協働支援隊(7名)：宍戸、井上、松澤、原、米田、福富、村上

コーディネーター(3名)：山田、小山、永田

きよさんガーデン(1名)：吉川さん（代表）

【内容】

### ● 実施内容

10月に行ったチラシ配布準備会の振り返りを行い、きよさんの活動にとって役に立てたことを全体で確認した。その後12月のイベントに向けて、1ヶ月前である現状の準備進捗、およびその他の活動全体の様子を伺った。その上で現状の困っていること、悩んでいることについてヒアリングを行い、挙げられたトピックについて、学生目線で解決策の検討と提案を行った。また、イベントの開催当日までに学生協働支援隊として引き受ける取り組みについて確認した。



打ち合わせをしている風景

### ● 今後に向けて

開催までに学生協働支援隊として引き受けたことを実行する。12/7後は、広報マニュアル作りなど、中長期目線で活動に貢献できるよう、成果物作成に取り組んでいく。

【当日の感想】

ずっと打ち合わせを行い目標にしてきたイベントが目前に迫り、これまで取り組んできたことがきちんと成果としてつながることを願いながら打ち合わせに臨んだ。支援活動を実施する期間も終盤に差し掛かってきたため、できることを精一杯行いたい。

## 【12/7 きよさんガーデンプロジェクト イベント当日】

【日時】令和7年12月7日（日） 9:00～16:30（休憩含む）

【場所】東広島市総合福祉センター3階

【参加者】一般参加者 20 名

学生協働支援隊(5名)：宍戸、井上、松澤、米田、福富

コーディネーター(1名)：永田

きよさんガーデン(14名)：吉川さん（代表）、水野さん、ほかメンバー12名

【内容】

### ● 実施内容

これまで行ってきた支援活動の集大成となるイベントに運営側として参加した。各ブースの補助スタッフとして参加し、運営側がどのような動きをしているのかについて体験・観察した。また、当日イベント運営において発生した諸問題について、吉川さんやきよさんガーデンメンバーと連携しながら対応策の立案と実行を行った。実際に運営側として参加したことで、これまでの広報支援の効果を観察するとともに、最終成果物としてのマニュアル作りの参考情報を実地収集した。



イベントの風景

### ● 今後に向けて

1 年間の支援活動の最終成果物について、再度きよさんガーデンプロジェクト側と目線合わせを行い、マニュアルの作成活動を進めていく。

【当日の感想】

当日は40名におよぶ参加者が訪れ、そのほとんどがチラシを見て来た方だった。これまで広報支援として行っていたことの実りを実感した。また、最終成果物であるマニュアルについて、イベント運営側としての参加を通してより具体的な要件を検討することができた。来年度以降の吉川さんの活動をより豊かなものにできるよう最後まで頑張りたい。

## 【第9回ヒアリング】

【日時】令和7年12月12日（金） 18:30～19:45

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計9名

学生協働支援隊(5名)：宍戸、井上、米田、村上、福富

コーディネーター(2名)：山田、小山

きよさんガーデン(2名)：吉川さん（代表）、水野さん

【内容】

### ● 実施内容

事後アンケートの回答を振り返り、吉川さんの感想、来年度に向けた見解を伺った。特に、今年度で卒業する大学生メンバーが多いことによる、来年度の運営体制への不安と、それでもイベントをなんとか続けたい、という思いを伺った。そうした考えを踏まえ、きよさんガーデンプロジェクトが来年度以降、少ない人数でもイベントを開催できるよう、マニュアルに載せるべき情報等を学協で洗い出し、成果物イメージをすり合わせた。



打ち合わせをしている風景

### ● 今後に向けて

確認した最終成果物イメージを、具体的な形にしていく。学協で一度作成し、吉川さんはじめきよさんガーデンプロジェクトメンバーとやり取りをしながらまとめていく。

【当日の感想】

これまで何度もヒアリングとイベントでの実地体験を重ね、吉川さんの思いや、目指したい未来、抱えている問題、課題について多角的、多層的に情報を集めることができた。また都度、対応できる課題について解決策の提案と実行を行ってきた。最終成果物では、学協の活動の集大成として、より中長期的に活動を支援できるものを作っていきたい。



## 【マニュアル作成】

【日時】令和8年1月26日（月） 11:00～12:50

【場所】市民協働センター会議室

【参加者】合計3名

学生協働支援隊(1名)：福富

コーディネーター(1名)：永田

きよさんガーデン(1名)：吉川さん（代表）

### 【内容】

#### ● 実施内容

イベント開催後のヒアリングをもとに、今年度の支援活動の集大成となるイベントマニュアルについて、実際に作成したものをお見せしながら内容の微修正を行った。マニュアルを作成する目的や使用場面などの大枠のすり合わせができた。また、掲載内容として、今年度の活動を一つ一つ振り返りながら、いつ、どのように、何をやったか、を確認した。



### 『みんぷく』2025 開催レポート 作成（2025年12月）

本レポートは、2026年度以降のきよさんガーデンプロジェクトメンバーが、『みんぷく』を開催する際に参照できるよう作成したものです。『みんぷく』2025の準備・運営経験をもとに、開催概要、開催までの準備、次回に活かしたい気づきに関する要点を整理しています。

作成者：

1. 2025年度きよさんガーデンプロジェクトメンバー
2. 2025年度学生協働支援隊メンバー（学生協働支援隊は、まちづくりに対する関心や意欲が高い学生を対象に構成し、地域課題の解決に向けて考え、学生の成長や力を活かすこと、学びを地域に還元することを目的に取り組んでいます。）

打ち合わせをしている風景とマニュアルの表紙

#### ● 今後に向けて

イベントマニュアルの内容を完成させる。打ち合わせをうけての修正箇所と、イベント運営に参加したきよさんガーデンの大学生メンバーにも、マニュアルへの情報入力をしていただく。

### 【当日の感想】

今年度の活動を振り返る際、4月から支援活動を通じて積み上げてこれた吉川さんとの関係性の厚みを感じた。また、改めてイベント開催に向けて行ったことの詳細を確認していくと、私たちが知らなかった様々な事務手続きの話など伺うこともでき、驚きもあった。来年度の活動の見通しについても伺いながら、マニュアルへの入力情報を擦り合わせる事ができたため、きよさんガーデンの活動にとって持続的な効果をもたらせるものになるよう、最後まで仕上げていきたい。